

生物による森林被害リスク評価研究会

埼玉県農林総合研究センター森林・緑化研究所

1. 日 時：平成20年8月21日～22日

2. 場 所：マロウドイン熊谷（埼玉県熊谷市銀座）
埼玉県農林総合研究センター（埼玉県熊谷市須賀広）

3. 出席者：(独)森林総合研究所、林木育種センター、関東森林管理局、中部森林管理局、
栃木県、茨城県、群馬県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、
山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県（17機関、36名）

4. 会 議

(1) 挨拶

研究会長：埼玉県農林総合研究センター森林・緑化研究所長 設楽 幸裕

森林総研：森林昆虫研究領域長 牧野 俊一

(2) 協議事項

①リスク評価手法についての検討と対象とする生物害の抽出

幹事県による研究会の趣旨説明、各県で問題となっている病害(3種)・虫害(5種)・獣害(2種)の状況報告を行なった。また、これらについて共通様式での調査の実施等について決定した。

②研究会の運営・次期開催県について

次期開催地は岐阜県と決定した。

③森林被害および試験研究に関する提案・要望・意見交換

提案要望8件、情報交換11件が発表され、内容について討議を行った。

5. 現地検討会

現地検討会の代わりとして、東邦レオ株式会社によるケヤキの立木内部のガンマ線等 による腐朽診断の実演を行った。